

北九州港におけるヒアリの確認について

(平成 29 年 9 月 15 日の続報)

＜北九州市同時発表＞

平成 29 年 10 月 2 日 (月)
環境省自然環境局
野生生物課外来生物対策室
代表 03-3581-3351
直通 03-5521-8344
室長 曾宮 和夫
室長補佐 八元 綾
担当 知識 寛之
九州地方環境事務所 野生生物課
直通 096-322-2413
課長 鱸 雅哉
担当 立岩 沙知子

環境省及び国土交通省では、中国、台湾等からの定期コンテナ航路を有する全国 68 港湾において、特定外来生物ヒアリ (*Solenopsis invicta*) の調査を 8 月より実施しています。

そのうち 9 月に実施した北九州港での調査において、9 月 14 日のヒアリ発見地点(福岡県北九州市北九州港太刀浦第 1 コンテナターミナルのコンテナヤード内)に設置したトラップで捕獲したアリについて、9 月 29 日にヒアリと確認されましたので、お知らせします。

トラップ設置箇所の周辺においては、目視調査を実施し、殺虫餌(ベイト剤)及びトラップを設置しています。

なお、6 月の国内初確認以降、これまでのヒアリの確認事例は 10 月 2 日現在で 11 都府県、合計 19 例で、本件は 18 例目の事例の続報となります。なお、本件は 68 港湾におけるヒアリ調査での発見事例としては、3 例目にヒアリが発見されたものです。

1. 発見場所

福岡県北九州市北九州港太刀浦第 1 コンテナターミナル

2. 今回確認されたヒアリについて

環境省及び国土交通省では、8 月から中国、台湾等からの定期コンテナ航路を有する 68 港湾におけるヒアリ調査を実施しています。そのうち、福岡県北九州市北九州港での

調査において、9月29日にトラップでヒアリと疑われるアリを捕獲したため、そのアリの同定を専門家に依頼したところ、同日にヒアリと確認されました。

確認した個体数：約200個体（発見時に既に全て死亡。全て働きアリ。）

設置した10トラップ全てでヒアリが捕獲された。

（トラップ設置日：9月20日 トラップ回収日：9月25日）

発見した状況：9月14日のヒアリ発見地点に設置したトラップで確認。なお、現時点で、北九州港のうち68港湾調査を実施している太刀浦第2コンテナターミナル及びひびきコンテナターミナルでは、ヒアリは確認されていない。

対応：ヒアリが発見されたコンテナターミナル周辺において殺虫餌（ベイト剤）を設置。コンテナヤード内のヒアリ発見地点においては、周辺を目視調査を実施するとともに、トラップ及び殺虫餌（ベイト剤）を設置。

3. 今後の対応について

北九州港においてヒアリが確認された9月15日以降、当該地において、環境省及び北九州市が継続してヒアリの調査を実施しています。また、環境省は、国土交通省港湾局と協力して、中国、台湾等の定期航路を有する全国68港湾における目視及びトラップによる調査を行うとともに、全国のヒアリが確認された地点において周辺2km程度の調査を順次実施しており、北九州港は両調査の対象となっています。

○今回確認されたヒアリ（提供：九州大学ヒアリ研究グループ）



○ヒアリを発見した場所

